

26日	23日	22日	21日	20日	16日	15日	10日	9日	6日	2日			
国民年金委員協議会	農業委員会総会	町長会評議員会	町議協議会	自衛隊父兄会総会 自立農家組合総会	民生委員定例会 討会	田園都市建設事業計画の検討会	病害虫防除対策協議会	遺族会総会	玉造小竣工検査	農産物流通対策協議会	交通対策協議会	庁議	総務委員協議会

= No. 111 =

編 集 玉造町役場
 広報委員会
 発行人 町長 坂本常蔵
 印刷所 さんゆう社印刷所

玉造小防音校舎

第一期工事終る

四・五・六年生が入校

◇…玉造小学校の建設工事は、昨年十一月に着工し、以来工事が続け…△
 ◇…られていましたが、このたび第一期工事が終わりました。…△
 ◇…新校舎の完成した玉造小学校では、五月十七日に建設協力委員が…△
 ◇…出席して、第一期工事建築完了に伴なう披露を行いました。また…△
 ◇…二六日から四・五・六生が新しい校舎に移って勉強をしています…△

建物は鉄筋コンクリート三階建　室、放送室、図書室、視聴覚、視
 の明かるい防音校舎です。聴覚準備室、教材室、ペンターハ　二六日から新校
 六つの普通教室をはじめ、職員　ウス（屋上への出口）などが完備　年の児童は、普通

二六日から新校舎へ移った高学年の児童は、普通教室と特別教室を使用して勉強をすすめています。勉強しやすいように新しい考えかたで設計された教室にうつった児童たちは、「こんなにっっぱな校舎を作っていたのだお礼に、元環境整備に協力しました。

四月一日から米の配給制度が改正されました。これは、食糧事情の緩和によるためで、いままでは配給を受けるために米屋さんへの登録が必要でしたが、この改正によつて、町内のどここの米屋さんからでも自由に購入できることになりました。

また、購入量も従来の一一人一ヶ月当り十キログラムが十五キログラムになりました。

米 配 給

ツバ）定植講習会（ハウス）
○畜産の部
夏季衛生（養豚、養鶏）大型種繁殖（養豚）さく丁講習会（酪農）
経営指導（養鶏）
○養蚕の部
飼育講習会
○陸田の部
桑園肥培講習会
見也講習会
壺田製午講習会

配給米

また、購入量も従来の一人一ヶ月当り十キログラムが十五キログラムになりました。

細部検討は部ごとに

部門別事業計画まとまる

立農家組合

自立農家組合では、五月二三日に事業運営合同打合会を開き、これからの事業計画の進め方について、総体的な打合せを行ないました。

イモチと二化

農薬臣

自立農家組合

自 立農家組合總會で決議された事業計画をもとにしてそ菜、畜産、養蚕、陸田の四部門が、それぞれの指導機関の係官を迎えて、技術の指導要請や事業の進め方などを打合せたものです。

五月二日に開かれたこの合同打合せ会は、六月十五日から十七日までの三日間に、今年も例年どおり病、虫害に対する空中防除を実施することになりました。

今年の防除対象は、減収の原因となっている三毛病と二化病

農薬空中散布 6月

イモチとニ化メイ虫を防除

中農
散薬
布空

6月15日17日まで

六月十五日から十七日までの三日間に、今年も例年どおり病、虫害に対する空中防除を実施することになりました。

今年の防除対象は、減収の原因となっているイモチ病と二化メイ虫に対して農業の空中散布を実施することになり、使用農薬はタキオン粉剤です。

また十七日は立花地区を実施します。

この散布によって、ことしのイモチ病、二化メイ虫の発生が、大幅に減少することとなり、米作の増収が期待されます。

農業の空中散布の準備は、産業課ですべておりましたが、散布にあたって、次のようなことを注意

交通事故の

事故の

人事異動

〔芹内〕（ ）内は旧職
建設課へ 貝塚勝利（新採用）
教育委員会事務局へ 出沼フジ子
（玉造中学校）
玉造中学校へ 橋本とし（新採用）
（退職）
小沼 渉（総務課付）
石田栄次郎（総務課付）

春の全国交通
安全旬間終る

一日一目標の

春の全国交通安全運動は五月十一日から二十一日までの十日間、全国いっせいに行なわれました。この旬間中、「歩行者の安全を守ろう」を統一重点目標にして、

町の交通対策協議会、麻生警察署が一体となり、交通事故ゼロをめざして運動に取り組んできました。

また町の交通対策協議会では、期間中に「一日一目標」を定めて運動會中に毎日一項目づつの実践目標を確実に守って、正しい習慣を身につけてもらおう試みました。

みなさんのご家庭に配布された「一日一目標」を期間中だけではなく、これからの習慣にしたいものです。

交通事故の

意して「事故のない町」にしまし
よう。

六月号から「広報たまつくり」の発行日が十日になりました。今までは一日発行のために、編集印刷の關係上、月末の記事が二ヶ月おくれになってしまふことが少なくありませんでした。そこで、前月のことを、もれなくお知らせするために十日発行にいたしました。

国政や県政までの行政施策の

「広報たまつくり」は、町とみなさんとの間の親近感を深め行政上の大きなプラスになるよう努力したいと思います。

みなさんのまわりにあるこれ話、ニュースなど、街のできごとや話題をお気軽におよせください。みなさんの「広報たまつくり」となるため、お待ちしております。

この日は、昭和四三年度中に麻生警察署官内で交通事故により死亡した二四名の霊をなぐさめ、それからの交通安全を祈願しました。式典は、交通事故殉難者の遺族のかたがたや麻生警察署、安全協会役員、その他関係者多数が出席して行なわれました。

九人の僧侶による読経があげられ、壮厳のうちに霊を慰めました。殉難者を慰霊するとともに、四名の遺族のかたがたに交通安全協会から記念品を贈って日頃の労をねぎらいました。式典は、遺族の代表から、挨拶を最後に閉じられました。

このたびの合同慰霊祭にみる、玉造町の交通事故死亡者は行方郡内で最も多く、郡内の死亡事故二一件に対して、玉造町の交通事故死亡者は七名にもものぼり、麻生町の七名と並んで「死亡事故多発町」となっています。

年々増加する交通事故を防ぐため、ひとりひとりが安全通行に注意して「事故のない町」にしましょう。

このころは、ちょうどイモチ病の発生時期であり、二化メイ虫の繁殖するころにあたるため、その機先を制して、ヘリコプターから農薬の空中散布を実施するものです。

玉造町全域の水田一帯に、空からキタチオン粉剤を反当り三キログラムの割で散布します。

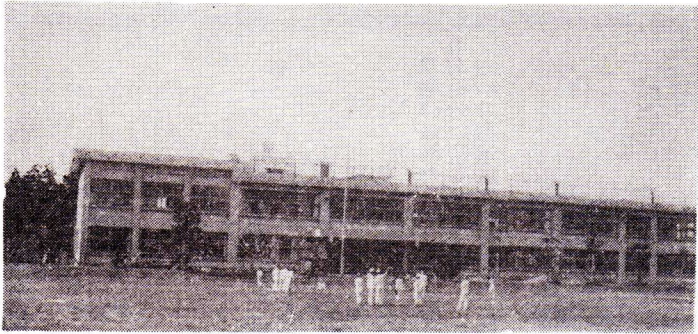
防除初日の一日は玉川、手賀地区、十六日は玉造、現原地区、

して、農薬による被害を出さないよう協力してください。

①野外の井戸にはフタをしましょう。②家畜のはなし飼いはやめましょう。③養魚池は水のかけながしをしてください。④薬のかかった野菜は、一週間ぐらいたってから使用するようにしましょう。

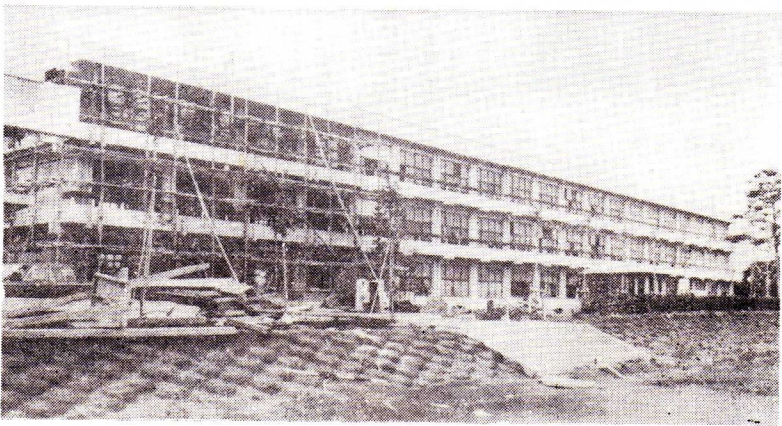
また、第二回の農薬散布は七月中旬にイモチとウンカを防除するために行なわれる予定です。

建設のすかた

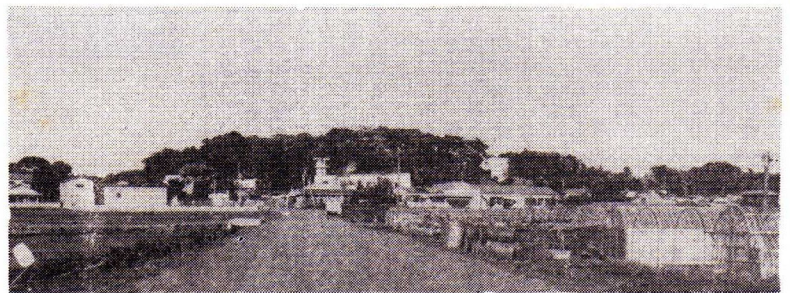


▲現原小学校
芹沢地内 敷地 1650 m^2 工費 5892万円

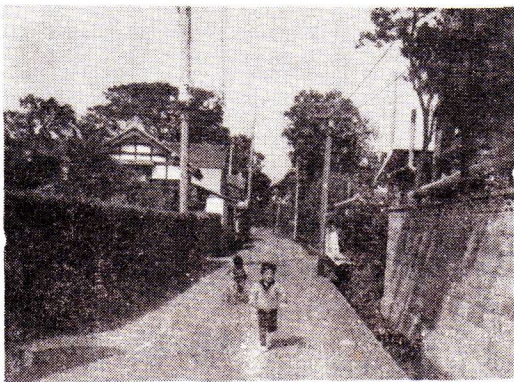
玉造小学校▶
諸井地内
敷地 1248 m^2
工費 4900万円



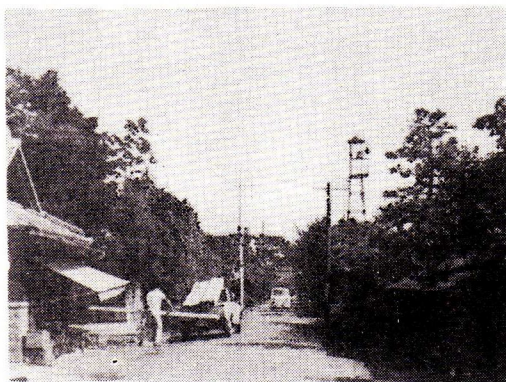
▲県立玉造工業高校増築
中山地内 敷地 513 m^2 工費 1437万円



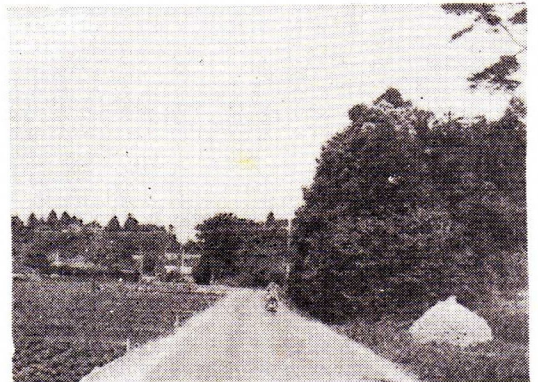
▲町道14号線舗装
下宿地内 延長 530 m 工費 199万円



▲町道29号線舗装
舟津地内 延長 300 m
工費 88万円



▲町道359号線舗装
荒宿地内 延長 280 m
工費 96万円



▲西蓮寺観光道路
西蓮寺地内 延長 360 m
工費 262万円

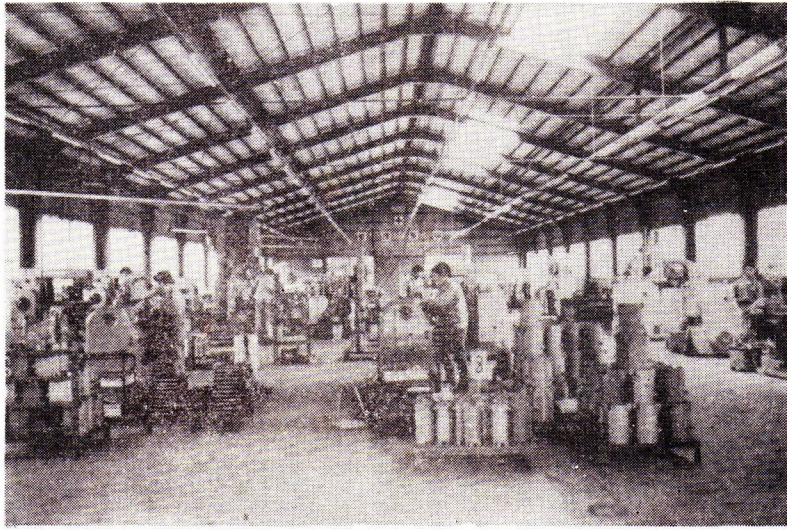


▲町道186号線舗装
新宿地内 延長 320 m
工費 119万円



▲県道舗装
八木蒔、浜、藤井地内
(写真は八木蒔地内)

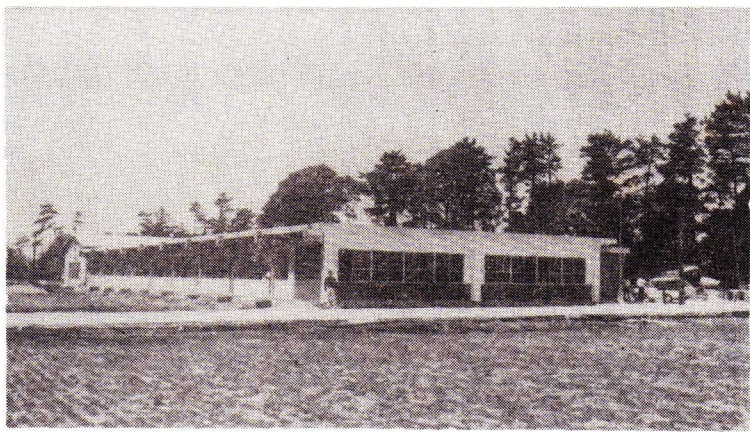
昭和43年度



▲吉田精工株式会社
八木蒔地内 敷地 2000㎡
工費 2000万円



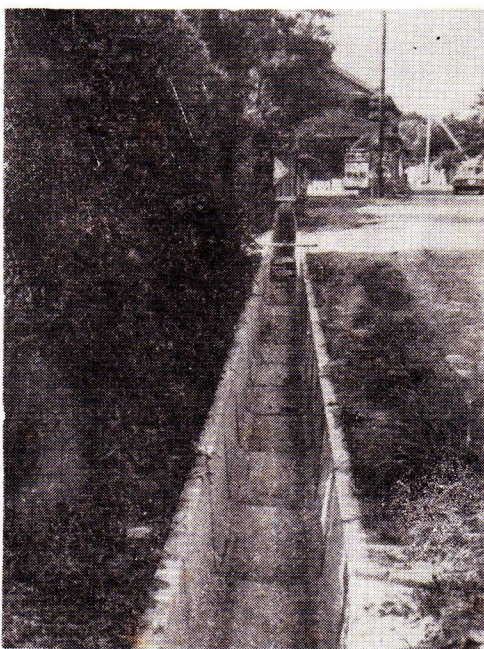
▲茨城県内水面水産試験場
高須地内 敷地 733㎡ 工費 3900万円



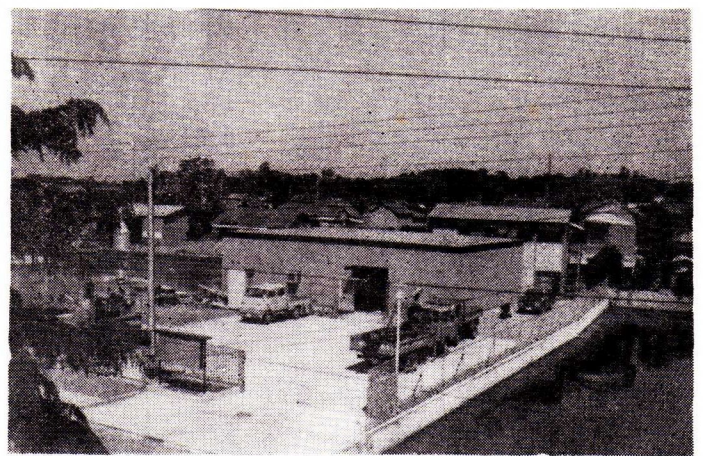
▲ナイルス部品株式会社玉造工場
芹沢(上山)地内 敷地 4200㎡
工費 4000万円



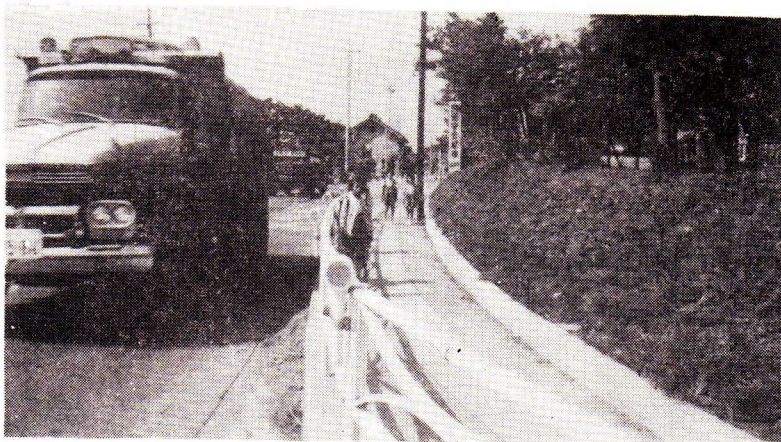
▲農林省高浜入干拓建設事務所
浜地内 敷地 5200㎡ 工費 1162万円



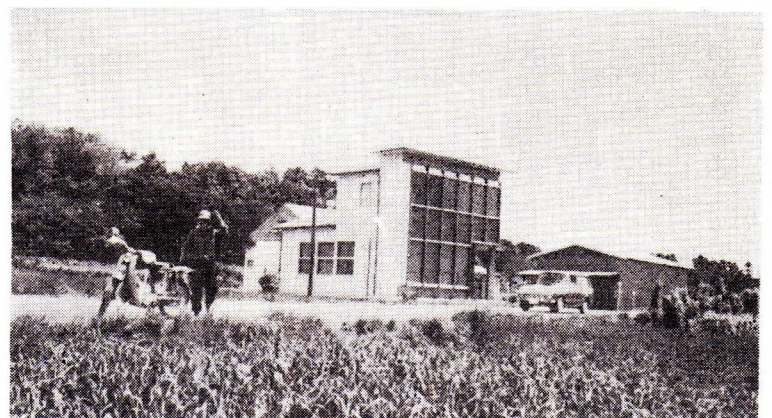
◀県道排水整備
横須賀、浜、八木蒔、
内宿地内
(写真は横須賀地内)



▲玉造電話局
下宿地内 敷地 991㎡



▲県道石岡一潮来線歩道
井上、竹の塙、下宿地内(写真は竹の塙地内)



▲立花第一農協事務所
浜地内 敷地 165㎡ 工費 488万円

